

2018.12
(公社)富山県薬剤師会
広報誌

とみ やく 富 薬

12号

第40巻
No.353



ネギ *Allium fistulosum* L.

(ユリ科 *Liliaceae*)

生 薬

ソウハク（葱白） 必要な時に掘り取り、ひげ根と葉を切り落とし、外膜を取り除く。

成 分

allicin, diallyl sulfide, vitamin C, B₁, B₂, nicotinic acid, 脂肪油：palmitic acid, stearic acid, arachidic acid, oleic acid, linoleic acid、粘液質など。

効 能

民間薬として身体を暖め、発汗作用があるのでかぜの初期に食用する。

生薬 ソウハク

元富山県薬事研究所
薬用植物指導センター

村上守一氏 写真撮影

〇〇表紙について〇〇



冬には寄せ鍋など鍋物、すきやきにはネギは欠かせない食材の一つです。薬味としても重要で、うどん、そば、ラーメンや納豆には欠かすことができません。また、魔除けの力があつたようで、橋の欄干にネギ坊主の形をした擬宝珠が付けられました。仏教では五葷の一つで、強い臭い故にお寺では食べることを禁じられていました。属学名*Allium*は古いラテン名の強い臭いを意味する*halium*から名づけられたと言われています。因みに種小名*fistulosum*は管状のを意味し、葉が中空であることから言われています。

中国北西部原産とされ、李時珍（1518－93）は「葱の文字は葱に従う。外が直く中が空で葱通の象があるからだ」と真つすぐで中空な葉が集まって生える様子に由来していると言っています。栽培も古く、『爾雅』（B. C. 200頃）に「茗・山葱、今山中多有此菜、皆如人家所種者」と野山や人家に植えられていることが書かれています。また、『礼記』（B. C. 100頃）には内則（家庭内での作法）に「膾（細切りの生肉）には、春は葱を付け合わせ、秋は芥（かい）を付け合わせる」とあり、料理に使われていたことが分かります。

日本に伝わったのは意外に早く、8世紀以前に渡来したようです。『日本書紀』（720）には「秋葱」という言葉が出てきます。『延喜式』（927）の内膳司の耕種園圃に栽培に必要な種や労働力などがこと細かく記され、栽培されていたことも伺えます。『本草和名』（901－23）には「葱実、和名岐」、『倭名類聚抄』（931－38）には「葱、和名紀」、「冬葱、和名布由木」と和名が記され、春、夏の2品種が渡来していたことが記されています。「キ」は渡来中継地の朝鮮語に由来するという説がありますが、定かではありません。現在の「ネギ」はこの「キ」に使用部の根（根茎部）がついて「根葱」となったと言われています。

日本最古の農書ともいわれる伊予の『清良記』（1564）の「五辛類の事」の中に「大葱、小葱、根深、刈葱」とあり「根深は一文字（葱の別名）の実を四、五両月に取置、八、九月に苗にして、明くる正、二月に植置、刈て給へるをかり木、引て用るを根葱と根深と名付申候」と栽培法が記されています。『大和本草』（1709）には栽培法や春、夏葱の違いなどくわしい説明がされた後「本草に曰く、葱は一切の魚、肉毒を殺す」とあり、魚・肉との相性の良さを記していますし、『物類品隲』（1763）には「和名キ又ヒトモシ、子づカ、又子ぎと云う。東都産上品、葱白、長さ尺に近し」と軟白部の長さが約30cmほどもあり、現在の白ネギと遜色ないものが栽培されていたことが分かります。『本草綱目啓蒙』（1803）には「圓葉、内空く、末尖り、臭気多し。夏、茎を抽て花を開く。小にして色白く、多く簇る後、実を結ぶ。色黒し。葉、四時枯れず。常に食うべし。葉本根上、色白し。即、薬用の葱白なり」と、植物としての特性を記し、更に「武州の岩槻、濃州の宮代の葱、白長くして尺に近し。これをしろ子ぎと呼ぶ。又、下野の梅沢上野の鹿沼にもあり。皆、名産なり」と産地も記しています。また、「集解」として冬葱、大葱、漢葱、夏葱、楼葱など、その当時栽培されていた品種についての説明もあります。

薬としての利用も古く『神農本草経』に「葱実、味辛、温。平沢に生ず。芽を明らかにし、中の不足を補い、その茎中は浴湯を作り、傷寒寒熱、汗を出し、中風、面目腫を治す」とあり、『名医別録』（532－37）には「葱実、毒無し。葱白、平、傷寒、骨肉痛、喉痺不通、安胎、婦目を主る。肝邪気を除き、中を安じ、五臓を利し、目精を益す。百薬毒を殺す。葱根、傷寒頭痛を主る。葱汁、平、温。溺血を主る」と他の部位の用い方も記しています。陶弘景（456－536）は「葱には寒と熱とあつて、白は冷、青は熱である。傷寒に用いる湯薬中には青を用いてはならぬ」と言い、白い根茎の部分と葉は分けて使わなければならないことを明記しています。（村上守一 記）